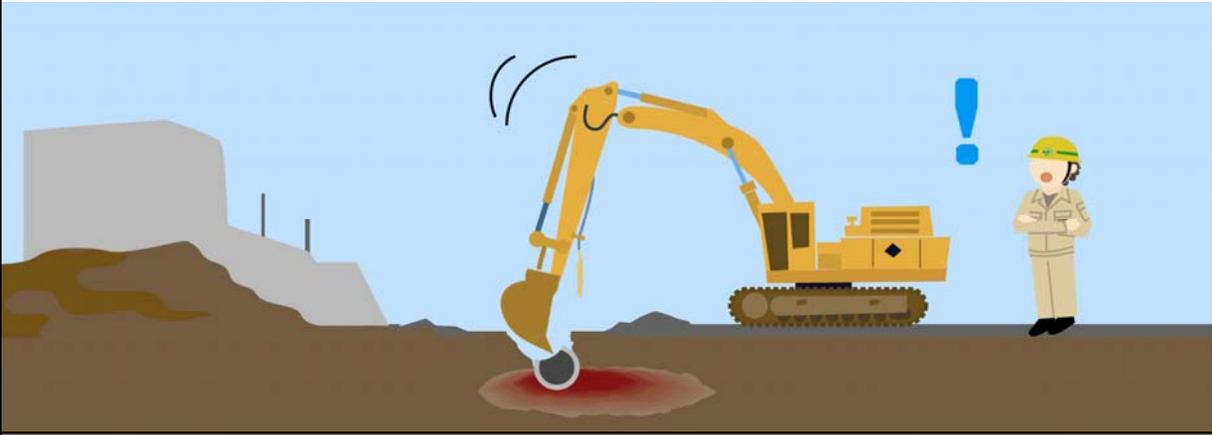


不具合事例

整理番号 T-08-001

タイトル	埋設管(油配管)の破損！		
工種	<input type="checkbox"/> 調査 <input checked="" type="checkbox"/> 対策	フェーズ	<input type="checkbox"/> 計画 <input checked="" type="checkbox"/> 作業中
対象汚染物質	油類		
土地履歴	<input type="checkbox"/> 宅地 <input checked="" type="checkbox"/> 工場跡地 <input checked="" type="checkbox"/> 特定有害物質使用工場 <input type="checkbox"/> その他		
説明図	<p style="text-align: center; color: red;">「ないと思うな！埋設管！」</p> 		
作業内容	地下埋設物撤去工事等		
使用機器	バックホウ		
不具合事項			
<ul style="list-style-type: none"> 地下埋設物撤去時に、バックホウバケットで油配管を破損してしまった。 			
予防措置(計画者・監督者・作業員)			
<ul style="list-style-type: none"> 工事前に凶面・ヒアリング等により、埋設管の存在状況の調査を実施し、必要箇所は試掘する¹⁾。(計画者・監督者) 掘削、削孔場所設定時には、客先および関係者と共に現地を確認する¹⁾。(計画者・監督者) 工事前に、埋設管の中に油や有害物質があるかを確認し、あればそれらを抜き取るなどの処理を行う。(計画者・監督者) 油の種類によっては、防爆型の掘削機械や道具を使用するなど、掘削方法を変更する。(計画者・監督者) 万一の埋設物破損を想定し、破損した際の緊急連絡体制・対応方法を事前に打ち合わせておく。(計画者・監督者) 作業指示書に従って作業を行い、勝手な判断をしない。(作業員) 			
応急措置			
<ul style="list-style-type: none"> 直ちに作業を中止し、職長を通じて、速やかに責任者へ報告する。 破損箇所を速やかに修復する。 周囲に油が拡散しないように、油汚染された部分を速やかに除去し、適切に処理する。 			
その他、留意事項			
<ul style="list-style-type: none"> 施工計画に基づいた作業手順書を事前に作成し、新規入場者教育等で作業員へ周知し、該当箇所の作業当日には朝礼やツールボックスミーティングで安全作業の徹底を図る。 			
関連法規等、出典	1) 建設機械施工安全技術指針 pp7		
キーワード	埋設物、解体、破損、油		
発生頻度	<input type="checkbox"/> 多 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 少	重大性	<input type="checkbox"/> 致命的 <input checked="" type="checkbox"/> 重大 <input type="checkbox"/> 軽微

タイトル	埋設管(油配管)の破損！
説明図	<p style="text-align: center;">「ないと思うな！埋設管！」</p> 
作業内容	・ 地中障害物撤去工事等
指示事項	
<ul style="list-style-type: none">・ 埋設管が想定される地点と埋設管内の油等の残留物の状況について作業前に確認しておく。・ 地下埋設物に注意し、誘導員（監視員）を配置するなどして慎重に掘削すること。・ 埋設管の破損に備え、緊急連絡体制、対応方法を確認しておく。	
どんな不具合が起こりうるか？	
だから私たちはこうします	
本日の重点施策	ヨシ!!
サイン	